

研修修了スピーチ 2025年3月29日



私は、ラシカ・チャンダナ・アマラジークです。スリランカから来ました。私は、今、46歳です。私はスリランカでノリタケの会社（Noritake Lanka Porcelain Private Limited）で働いていました。この工場はスリランカでノリタケ・ランカ磁器（株）と言います。会社は、日本のノリタケ（株）グループの工場です。この工場では、私の専門は生産管理です。この会社は、世界の有名な食器を作っている工場です。会社の食器の生産量の80%を輸出します。この会社は、スリランカの一番大切な工場です。

皆様、知っていますか。この会社は、スリランカの最初の外国からの投資で出来ました。この工場は、スリランカで1974年に出来ました。私は、大学を卒業してから2008年1月1日にこの会社に入りました。私は、17年間働いています。会社では、1100人働いています。私は、食器を作るために日本の技術と知識を使います。工場の機械も日本の機械です。会社のターゲットは、お客様が、喜ぶことです。その為に、日本で新しい技術と知識が欲しいです。

私は、以前2回日本に来たことがあります。ですが、日本語と話すことと読むことが上手ではありませんでした。でも、今回日本に来る前2か月位自分でひらがなとカタカナを勉強しました。

私は、今年2月4日ここオイスカに来ました。2か月位ここで色々なことを学びました。オイスカは、日本語の研修だけじゃありません。オイスカで先生と友達と日本語で色々なことを話しました。インドとバングラデシュとフィリピンとマレーシアから来た研修生に会いました。研修では、日本の生活と食べ物と天気と文化と特に日本の時間管理を教えて貰いました。

オイスカの人たちは、素晴らしくて我慢強いです。皆先生たちは、優しくて親切な人です。先生たちと先輩たちの我慢の態度が素晴らしいです。色々お世話になりました。どうもありがとうございます。

私は、これからノリタケ（株）の日本の工場へ行く予定です。この工場もノリタケグループの食器を作っている工場です。この工場では、10か月位働く時オイスカで教えて貰った経験がとても大切だと思います。私は、今、ひらがなとカタカナを読むことと書く事が出来ると思います。会社へ行っても、日本語の勉強を続けるつもりです。

来年2月はじめ、スリランカに帰ります。国へ帰ったら、日本で学んだ技術と知識と経験を食器を作るために使いたいです。会社で、この経験と日本語を願っている人に教えたいです。

最後に、オイスカの先生と先輩と研修生たち、色々お世話になりました。どうもありがとうございました。

オイスカの名前は、私の心に永遠にあります。ありがとうございました。